

米国における Oriden 社との太陽光発電所の共同開発について

2022 年 5 月 11 日
大阪ガス株式会社

大阪ガス株式会社(代表取締役社長:藤原 正隆)は、当社 100%子会社である Osaka Gas USA Corporation(以下「OGUSA」)を通じ、米国の再生可能エネルギー(以下「再エネ」)発電開発事業者である Oriden LLC(以下「Oriden」)と、米国で計 70 万 kW(PCS 容量*1:約 60 万 kW)以上の複数の太陽光発電所を共同開発*2することに合意しました。

今後、同社と共同で、発電所を建設するための土地の確保、許認可の取得、送配電事業者の送電系統に接続するための対応など、発電所の建設を開始するまでの開発を行う予定です。

Oriden は、米国ペンシルベニア州に拠点をおく、三菱重工グループの再エネ発電開発事業者であり、現在、複数の太陽光発電所の開発を行っています。2021 年 9 月に米国三菱重工業株式会社(以下「MHIA」)と共同で Brighter Future 太陽光発電所*3を Oriden から取得したことが契機となり、今回の共同開発の合意に至りました。

OGUSA は米国エネルギー事業において、フリーポート LNG 液化事業、シェールガス開発事業、発電事業を 3 本の柱として位置づけ、収益拡大を進めています。

発電事業においては、天然ガス火力発電事業に加え、再エネ事業に参画することで、低・脱炭素社会の実現に貢献します。

Daigas グループは 2050 年のカーボンニュートラル実現を目指し、2030 年度までに、自社開発や保有に加えて他社からの調達も含めて、国内外で 500 万 kW の再エネ電源の普及を目指しており、今後も再エネの普及拡大を進めることで、低・脱炭素社会の実現に貢献してまいります。

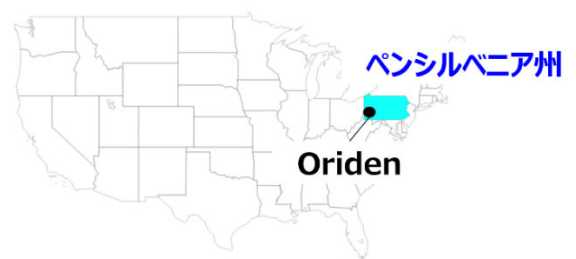
*1:PCS(Power Conditioning Subsystem):太陽光発電所で発電した電力(直流)を家庭等で利用するために交流に変換する機械。数値は交流変換後。PCS 容量が系統電力へ送電可能な最大電力となる。

*2:1 案件当たり 15 万 kW~35 万 kW 程度 を予定(一部の案件で蓄電池を含む)

*3:2021 年 9 月に MHIA と共同で参画。2022 年 1 月に商業運転開始。

<Oriden の概要>

会社名	Oriden LLC
所在地	ペンシルベニア州ピッツバーグ
代表者	Masahiro Ogiso
創立	2019 年
主な事業内容	太陽光などの再エネ発電開発事業



以上